

アスタラピスタ エクアドル

また会いましょう

写真で
振り返る

ワールドカップサッカー2002 エクアドル代表チーム鳥取キャンプ



保育園児たちに選手の写真をプレゼントするチームの司令塔アギナガ選手

五月十八日から六月八日まで行われたサッカーエクアドル代表チームの鳥取キャンプ。期間中は、山陰で初のサッカー国際試合（対セネガル代表チーム）をはじめ、少年サッカー教室、養護施設の訪問、エクアドルを知る会など、さまざまな催しが開催されました。

エクアドル代表はとても友好的なチームで、行く先々で多くの市民とふれあい、交流を深めました。また、選手たちと市民の交流のようすは、「今大会出場国の中で最も日本に溶け込んだチーム」として新聞・テレビなどで全国に紹介され、「鳥取市」のPRにも大きく貢献しました。

今回のキャンプで新たに始まったエクアドルとの交流。回国から鳥取市に国家功労章も授与され、これからのさらなる発展が期待されます。

また会いましょう エクアドル!!



小学生たちがワタシダンスで歓迎



市内の銀行でも
応援Tシャツで盛り上げ



プレゼントされた
必勝はちまきをまく
ゴメス監督



少年サッカー教室で熱心に指導するオブレゴン選手



選手たちとリフティングで楽しいひととき
(エクアドルを知る会)